

2. 指導システム

- ① 冬期&受験講習 スケジュール
- ② 中学準備コース

事務長 神吉里恵

[11:00~11:15]

卒業生の進路

117名

新システムによる指導生（2015～24年度）

加古川東	15名	明石西	1名	須磨学園	2名
明石高専	2名	高砂南	16名	啓明学院	2名
小野	1名	加古川南	5名	就実高校	1名
福岡大濠	1名	姫路工業	3名	神戸学院大	2名
明石北	1名	社	1名	東洋大姫路	3名
加古川西	15名	県立農業	3名	神戸星城	1名
東播磨	9名	高砂	4名	姫路女学院	2名
加古川北	20名	東播工業	3名	村野工業	1名
明石城西	2名	松陽	1名		

卒業生の進路

117名

高校別の偏差値を、中間値で示します

加古川東	68	明石西	51	須磨学園	64
明石高専	67	高砂南	50	啓明学院	61
小野	64	加古川南	50	就実高校	52
福岡大濠	64	姫路工業	50	神戸学院大	52
明石北	61	社	47	東洋大姫路	48
加古川西	61	県立農業	47	神戸星城	44
東播磨	58	高砂	44	姫路女学院	44
加古川北	56	東播工業	44	村野工業	41
明石城西	57	松陽	44		

卒業生の進路

117名

加古川西以上、偏差値50以上、その他で分類

加古川東 68

明石高専 67

小野 64

福岡大濠 64

明石北 61

加古川西 61

東播磨 58

加古川北 56

明石城西 57

明石西 51

高砂南 50

加古川南 50

姫路工業 50

社 47

県立農業 47

高砂 44

東播工業 44

松陽 44

須磨学園 64

啓明学院 61

就実高校 52

神戸学院大 52

東洋大姫路 48

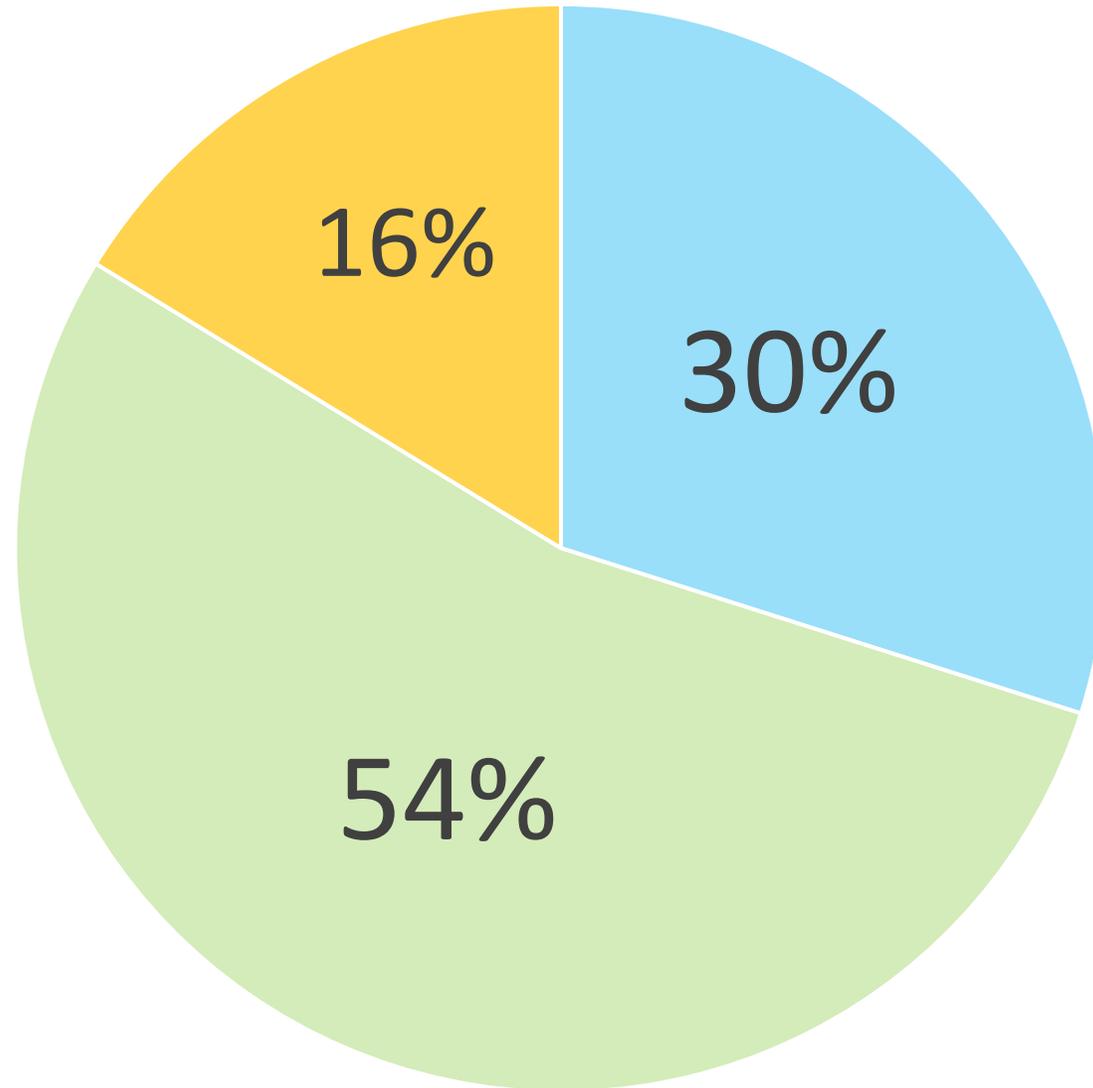
神戸星城 44

姫路女学院 44

村野工業 41

卒業生の進路

117名

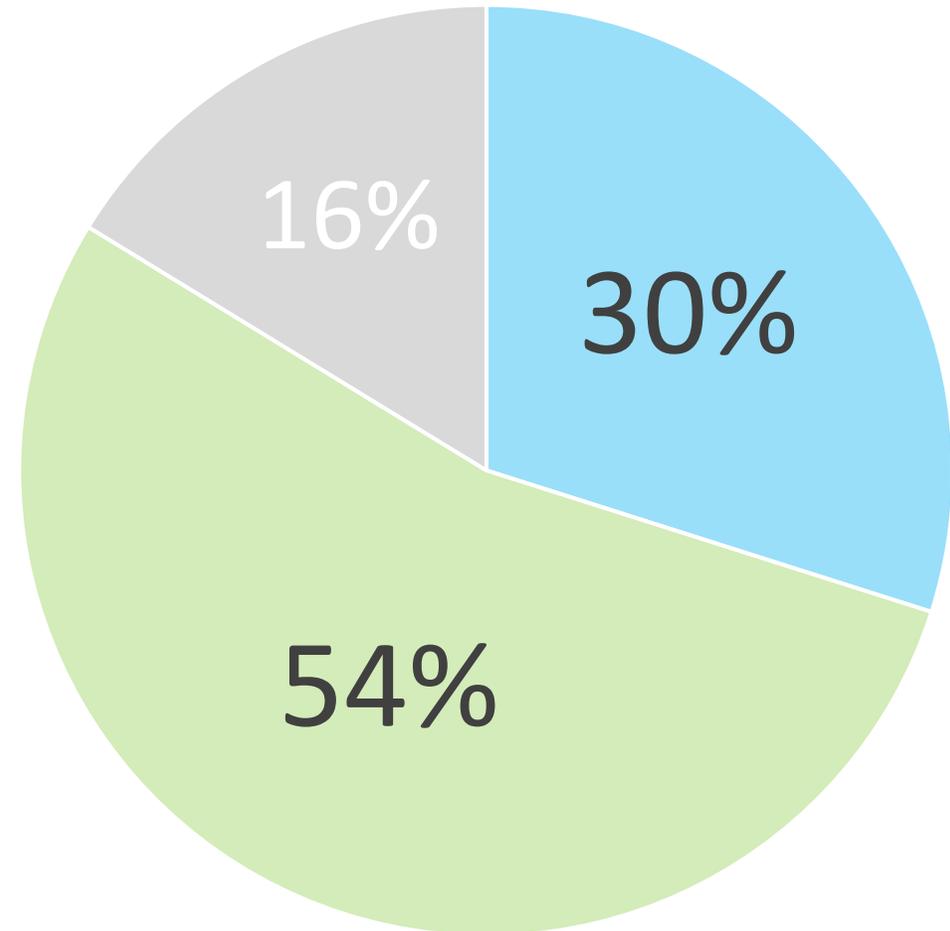


卒業生の進路

117名

偏差値50以上のレベルへ進学

塾生の84%

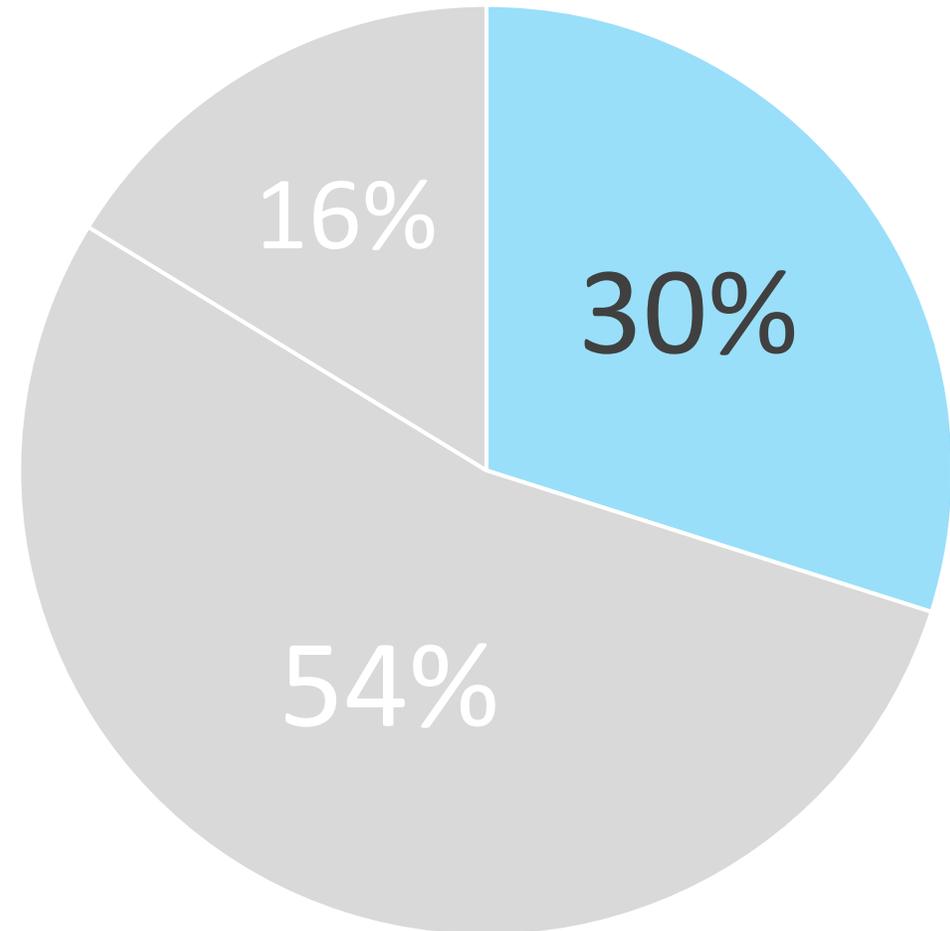


卒業生の進路

117名

加古川西高校以上のレベルへ進学

加古川東	15名
明石高専	2名
小野	1名
福岡大濠	1名
明石北	1名
加古川西	15名



卒業生の進路

117名

加古川西以上、偏差値50以上、その他で分類

加古川東	15名
明石高専	2名
小野	1名
福岡大濠	1名
明石北	1名
加古川西	15名
東播磨	9名
加古川北	20名
明石城西	2名

明石西	1名
高砂南	16名
加古川南	5名
姫路工業	3名
社	1名
県立農業	3名
高砂	4名
東播工業	3名
松陽	1名

須磨学園	2名
啓明学院	2名
就実高校	1名
神戸学院大	2名
東洋大姫路	3名
神戸星城	1名
姫路女学院	2名
村野工業	1名

[ikusei-ism]

有るものを活かし、天賦の才を開花させる

自己管理・計画性・問題解決能力の養成

[ikusei-ism]

できない理由を探すより

できることより、手段を組み立てる

[ikusei-ism]

まじめで勤勉ならば報われる

教材とシステムを準備しております

① 冬期&受験講習 スケジュール

中3生

受験講習

講習のながれ

目的と目標を明確にしています

段階	目的	区別	目標
① 夏期	基礎の復習	単元ごと	応用問題を解くための基礎知識の整理
② 秋期	入試の演習	年度ごと	時間配分と最高のパフォーマンス
③ 冬期	傾向と戦術	形式ごと	問題表現とその攻略法を習得

	9:30～12:00	14:00～17:20			19:00～21:30		
	Zoom	Zoom	講義棟 2F	講義棟 1F	講義棟 1F	講義棟 2F	自習棟
12/21 (土)	講習⑭			講習①	達成テスト		自立型
22 (日)							
23 (月)					S2		
24 (火)	講習⑮			講習②	S2	S2	
25 (水)	講習⑯ 国語解説① 13:00～15:00			講習③	S3		自立型
26 (木)	講習⑰			講習④	OS		
27 (金)	講習⑱ 国語解説② 13:00～15:00			講習⑤			
28 (土)	講習⑲			講習⑥			自立型
29 (日)	OS						

回	曜日	入試	数学	英語	リスニング	国語	理科	社会
⑬	12/14	国 2023	確率 2019-V	状況判断② 2017-II	2014			
⑭	21	社 2022		リスニング 2019-①	2015		化学変化① 2017-III	近代～現代 2018-II
⑮	24	理 2022	資料 2020-IV	会話文① 2019-IV	2016			
⑯	25	国語 特別解説①			2017	小説 2020-IV	酸・珪酸 2019-III	近代～現代 2019-II②
⑰	26	英 2023	図形総合① 2018-V	会話文② 2018-V	2018			
⑱	27	国語 特別解説②		リスニング 2019-②	2019		発熱量 2018-IV①	政治 2016-III
⑲	28	国 2022	図形総合② 2019-IV	長文読解① 2020-III	2020			
1/4 (土)～7 (火) 実力テスト対策								
⑳	1/11	数 2023			2021	説明文 2020-V	発熱・回路 2020-V	経済 2015,2018-III
㉑	18	社 2023	総合課題① 2016-VI	長文読解② 2019-III	2022			
㉒	25	理 2023		リスニング 2019-③	2023		運動 2017-V	社会保障 2019-III②
㉓	2/1	国語 傾対	総合課題③ 2019-VI	長文読解③ 2018-IV	2024			
㉔	8	数学 傾向と対策						
㉕	15	理科 傾向と対策						
㉖	22	社会 傾向と対策						
㉗	3/1	英語 傾向と対策						

暗記	9:30～10:20 (20)	漢字・国文法テスト	
	10:20～10:40 (20)	英単語・英熟語テスト	
ヒアリング	10:45～11:15 (30)	英語ヒアリングを、大問1題ずつ演習	
兵庫県 公立入試 (1教科)	11:20～12:10 (50)	演習＋ペースメイキング	
	12:10～12:30 (20)	解答・間違い直し	
	(昼休み)		
	14:00～14:40 (40)	解説＋ミスの原因究明	
	14:40～14:55 (15)	傾向と対策＋マッピング＋解答順序 ※次回分	
	受験テクニック	15:00～16:10 (70)	数学
16:20～17:30 (70)		英語	長文の速読理解のトレーニング
15:00～16:10 (70)		理科	回避問題まで一旦理解する
16:20～17:00 (40)		社会	資料の理解活用のトレーニング
17:00～17:30 (30) ※隔週		国語	正答率の低い小問の解説授業
		ヒアリング	小問ごとにポイントを解説

水埜先生の 国語 特別講習

入試問題のパターンを、各単元毎に分析し傾向を説明します

9月から週2回、月曜と木曜の個別指導を担当させて頂いている水埜（みずの）です。



水埜先生の 国語 特別講習

入試問題のパターンを、各単元毎に分析し傾向を説明します

大学卒業後、大阪の私立高槻中学高等学校で4年間働いてから、ピースボート地球一周航海に参加しました。

帰国後、神戸の滝川第二高校で2年、

スイス公文学園で7年、

横浜の公文国際学園で24年の教員生活を経て

3月末で定年退職し、

加古川の実家に戻ってきた次第です。



水埜先生の 国語 特別講習

入試問題のパターンを、各単元毎に分析し傾向を説明します

専門教科は国語ですが、
個別指導では全教科を見ることになります。
これまでの経験を活かしながら、
他教科でも的確なアドバイスができるよう、
自己研鑽に励んでいきたいと思っています。
どうぞよろしく願いいたします！



国語 特別講習

入試問題のパターンを、各単元毎に分析し傾向を説明します

	内容	日程
①	2024, 2023年度 問題演習	9/21(土), 12/14(火) 演習済
②	解説	12/25(水), 27(金) ※
③	2022年度 問題演習	12/28(土)
④	解答	

※11:20~12:20の演習解答時間を、13:00~14:00の講習時間に変更します

最終目標

兵庫県公立入試問題の攻略法を習得する

- 受験テクニックと、回避問題の解説指導をします
- 正答率が10%を切る難問まで、一度は理解します
- 時間ロスしないため、“なぜ回避すべきか”を考えます
- 問題の切り上げ方を、イメージトレーニングをします
- 基礎はできているとして、入試対策に特化します

傾向と対策

総仕上げとして、“直前対策”を実践

- 入試本番で失敗しないための、カリキュラムです
- 大問ごとに、過去3年の問題傾向を把握します
- “捨てる問題”を見極める戦略トレーニングを実施します
- 捨てる問題を短時間で見つけ、確実に得点に結びつけます

中1, 2生

冬期講習

講習の目的

解り難かった良問は、次学期に持ち越さない

- 入試で実力を発揮するには、長期休みの復習が重要です
 - 2学期学校テストより、**低正解率の良問**を選択準備します
 - 個別指導＋SS解説により、理解の完成を目指します
 - ワークの仕上がりที่ไม่十分な塾生は、強制参加となります
- ※ポイント使用可（紹介ポイント以外は抹消されます）

冬期講習

長期休みの講習は、実力テスト対策です

① 補習コース	ワーク基礎・練習問題の完成サポート	(個別) 12h-以上
② 実践コース	入試・過去良問の演習とSS解説 (4教科各6題)	
③ 直前対策	頻出過去良問の演習とSS解説 (5教科各4題)	(一斉)2.5h-

※ ①② 各 ¥10,000- (前学期分のポイントが充当できます)

	9:30～12:00	14:00～17:20		
	Zoom	Zoom	講義棟 2F	講義棟 1F
12/21 (土)	講習⑭			講習①
22 (日)				
23 (月)				
24 (火)	講習⑮			講習②
25 (水)	講習⑯ 国語解説① 13:00～15:00			講習③
26 (木)	講習⑰			講習④
27 (金)	講習⑱ 国語解説② 13:00～15:00			講習⑤
28 (土)	講習⑲			講習⑥
29 (日)	OS			



① 補習コース

購入したワークは、十分に活用する

- 要点線引き・基礎&練習問題は、原則テスト前に完了しておく
- **講習1週間前に完遂できていないとき、参加義務となります**
- 塾長のワークチェックで、参加義務者が決定します
- カウンセリング時に、優先的にすべき問題を選択します
- 1月実力テスト対策として、**個別学習形式**で演習していきます

② 実践コース

過去良問＋入試1題を演習・解説します

- 実力テストは範囲が広く、全てを仕上げるのは困難です
- 出題傾向の高い**過去良問**を、事務長が選択します
- 選択した良問の**解説**は、スライドショーに仕上げています
- タブレットを使って、**SS・個別学習形式**で進めていきます
- 基礎学力が必要となり、対象は**上位高校志望者**となります

講習ごとの英語単元

中1	夏期	代名詞
	冬期	現在進行形
中2	春期	形容詞・副詞
	夏期	不定詞・動名詞
	冬期	現在完了
中3	春期	前置詞・接続詞
	夏期	疑問詞 分詞 be動詞②

達成テスト 日程

中1		中2		中3	
		4/22	未来形	4/16	不定詞②
6/4	be動詞①	6/10	助動詞	6/11	基本文型
8/6	代名詞	8/19	不定詞・動名詞		疑問詞
10/29	一般動詞	10/28	比較	夏期講習	分詞
1/21	現在進行形	12/23	受動態		be動詞②
2/11	過去形	2/10	現在完了	11/29	関係代名詞
春期講習	形容詞・副詞	春期講習	前置詞・接続詞		

2024

中2生

冬期講習

◎ 補習コース 講義棟1F 14:00~17:20

ワークの下記ページを仕上げるのが、目標でありノルマとなります

英語	数学	理科	社会
54~61	52~56	20~47	地Ⅱ 32~49
70~75	58~60	120~151	10~27
82~89	62~66		歴Ⅱ 4~33
46~49	68~72		
	76~78		
	80~84		
	86~88		

2024

中1生

冬期講習

◎ 補習コース 講義棟1F 14:00~17:20

ワークの下記ページを仕上げるのが、目標でありノルマとなります

英語	数学	理科	社会
50~57	58~60	72~99	地Ⅰ 20~31
64~69	62~64	106~133	36~65
78~85	66~70		歴Ⅰ 20~31
	74~78		36~53
	80~82		
	84~86		
	88~90		

2024

中2生

冬期講習

◎ 実践コース 講義棟1F 14:00~17:20

過去良問の下記番号を演習・理解して、「定期対策ノート」に整理します

解説は、タブレット（RAM3G）でスライドショーで見ることができます

英語		数学		理科		社会	
12334	助動詞・並べ替え	22446	グラフの利用	52312	唾液の働き	41414	九州地方
12338	助動詞・選択	22447	動点の問題	52311	血液循環	41424	中国・四国地方
12353	助動詞・長文	22459	時間と距離の関係	52315	神経と反応	41425	近畿地方の 自然・産業
12655	比較・書替	22542	二等分線の角度	52118	回路と抵抗	42325	江戸時代の 政治・文化
12662	比較・並べ替え	23732	(入試解説) 2020Ⅱ 関数と図形	52112	電流による発熱	42326	近世までの歴史
12666	比較・長文			52109	発電機の仕組み	42331	江戸時代の 政治改革

2024

中1生

冬期講習

◎ 実践コース 講義棟1F 14:00~17:20

過去良問の下記番号を演習・理解して、「定期対策ノート」に整理します

解説は、タブレット（RAM3G）でスライドショーで見ることができます

英語		数学		理科		社会	
11531	命令文・選択	21343	過不足の問題	51221	気体の性質	41222	アジア州
11435	一般動詞・並べ替え	21345	時間に関する問題	51219	エタノールの 分離実験	41223	ヨーロッパ州
11436	一般動詞・英作	21346	数回距離と速さ	51225	状態変化の 質量と体積	41224	アフリカ州
11437	一般動詞・書替	21435	比例・反比例の 利用	51115	凸レンズと像	42115	飛鳥時代の 政治改革
11439	一般動詞・読解	21440	直線と双曲線	51226	(入試解説) 溶解度	42116	平安時代の 政治・文化
11454	一般動詞・長文	21442	比例の利用			42219	武士の政権と 鎌倉幕府

《検索手順》

いくせい塾HP



塾生連絡



講習



冬期(2024)

The screenshot shows the website's navigation structure. On the left is a 'CONTENTS' menu with items like 'トップページ', '理念', '指導システム', '学習環境', '進路状況', '塾生募集', 'スタッフ募集', 'イベント情報', '休日', 'フォトギャラリー', 'アクセス', and 'リンク'. The main content area is titled '講習' (Practice) and lists links for '春期(2022)', '夏期(2022)', '受験(2022)', and '冬期(2022)'. The '冬期(2022)' link is highlighted with a red dashed border. Below the links is a 'RETURN TO TOP' button. On the right side, there are three sections: '塾生連絡' (Student Contact) with a '12.6更新' (Updated 12.6) note, '保護者連絡' (Parent Contact) with a '12.6更新' note, and 'いくせい新聞' (Iku-sei News) with a '12.1更新' note.

自習棟の活用



自習棟の活用

最大18名まで、**無料**で使用できます

- 通常は、**週2回（水・土）**の使用となります
- テスト期間中は、**直前使用日（1回）**が加わります
- 時間帯は、**18：30～21：30** となります（50分×3）
- **近隣への配慮 [ルール・マナー]** ができることが条件です
- 高等部 (**卒業生のみ**) は、テスト期間中も使用できます

自習棟 使用条件①

通常より、**無料**で使用できる権利です

項目	基準	備考
① 学校順位百人換算	33位以内	前回テスト
② 達成テスト	Bテスト合格	再テスト可
③ ルール・マナー	-2以下	月平均
④ 学力アップmemo I ~ III	90%以上	長期休み受験

※上記が不十分になった場合、獲得した使用权は無効となります

自習棟の体験

条件を満たしていなくても、限定使用できます

- 土 18：30 - 21：30（毎月2回まで）
 - 各学年最大1名、塾長のアドバイスが受けられます
 - 過去良問と入試SS解説を、受験対策ノートで実践します
 - 唯一の義務は、ルール・マナーの遵守です
- ※ ルール・マナー違反は、翌月の使用が許可されません

自習棟 使用条件②

テスト期間中のみ、**無料**で使用できる権利です

項目	基準
① ルール・マナー	敷地内通路で、 走ること・しゃべることの禁止 車のドアは、 静かに閉めれること ゴミの出る飲食の禁止(水筒・手作り弁当可)
② 自立型個別学習	スタッフ不在時も、 自己管理 ができる 私語・立ち歩きをしない(トイレ使用時可)

※上記が不十分になった場合、次回の使用権は無効となります

自習棟使用者の義務

学期ごとに、学力アップmemoⅣ～Ⅶをマスターする

- 快適な学習環境と、過去良問のデータ使用が可能です
- 『自立型個別学習』には、学力アップmemoが有効です
- 結果を出すには、正しい活用法が必要となります
- 活用法の説明書が、学力アップmemoに相当します
- 学期に1章以上、習得度テスト合格を義務とします

ポイント還元

学期ごとの百人換算平均で算出します

結果順位	ポイント	備考
上位15%	3000P	自習棟使用权有り ※講習費のみ充当 ※一学期毎に清算
16~66%	10%以上UP⇒1500P	
67%未滿	〔成果が出ていない状況〕 →三者面談にて、来期の継続を検討します ⇒継続の場合、90分の有料個別指導(¥3,000-)を実施	

中学準備コース

本年度の目標

2024. 1. 10. (金)よりスタート！

- 数学『正負の数』Bを通して、中学の勉強法を確認します
- 入塾テスト合格と、**塾則の理解**が受講条件となります
- 中1用のワークを事前購入することも可能です（¥7,760-）
- 予定終了後、他の教科・スケジュールノート指導をします
- ¥15,000-/8回（授業ノート代込み、**14回まで同一金額**）

数学	問題番号	ワーク		過去良問
1/10 (金) 14 (火)	1	10 ⑤	12 ⑤	21139
	2	18 ⑦	19 ②	
17 (金) 21 (火)	3	15 ③	17 ③	21156
	4	18 ⑤	19 ①	21154
24 (金) 28 (火)	5	19 ②	34 ③	
	6	10 ⑦	12 ⑦	
31 (金) 2/4 (火)	7	21 ①	23 ②	
	8	22 ③	24 ⑤	21151
7 (金) 11 (火)	9	22 ④	24 ⑦	21140
	10	28 ①	29 ①	
14 (金) 18 (火)	11	27 ②	28 ②	21146
	12	27 ③	28 ③	21148
21 (金)	達成テスト (予行演習)			
25 (火)	達成テスト (本番)			
28 (金)	不合格者 → 再テスト / 合格者 → 間違い直し			

入塾条件

通知簿（算国社理）2以上が受験資格です

小6生	審査項目	教材	基準
体験 コース	数学・達成テスト	正負の数C	80点以上
	英語・単語テスト	100題	80点以上
	学力アップmemo	I ルール・マナー	満点

集 金

教育費支出の上限が分かりやすいように工夫します

授業料 教材費	分類	学年	授業料	ワーク	オリジナル教材※
	高等部	1~3年	¥10,000	※自習棟使用料(光熱費を含む)	
	中学部	3年	¥18,000	¥7,100	¥6,750/4ヶ月
1, 2年		¥7,760			

講習	中3	夏期	秋期	冬期	兵庫模試
		¥50,000	¥25,000	¥40,000	¥3,350
	中1・2	(春/冬) ¥10,000 (夏) ¥15,000			※ポイント全額使用

体験コース*	4回(8h-)	¥10,000	保険料	空調費 ※受験生
入会金	※年度毎更新期間	無料	¥290/年	¥600/6ヶ月 ※¥1200/6ヶ月

〔加算〕 ① 上記金額に、別途消費税10% ② 途中入塾生は、ワーク送料 ¥400

集 金

教育費支出の上限が分かりやすいように工夫します

	分類	学年	授業料	ワーク	オリジナル教材※
授業料 教材費	高等部	1~3年		自習棟使用料(光熱費を含む)	
	中学				¥6,750/4ヶ月
講習				40,000	兵庫模試
	中1・2			※ポイント全額使用	¥3,350
体験コース*	4回(8h-)	¥10,000	保険料	空調費	※受験生
入会金	※年度毎更新期間	無料	¥290/年	¥600/6ヶ月	※¥1200/6ヶ月

2024年度
月謝の値上げはしていません
来年以降、塾生数の増加が見込める場合
値上げをせず、運営ができます

〔加算〕 ① 上記金額に、別途消費税10% ② 途中入塾生は、ワーク送料 ¥400

紹介制度

入会金は無くなり、預り金のみ継続します

条件	ポイント加算
入塾説明終了後	500ポイント
体験終了後	更に500ポイント
入塾後	更に9000ポイント

※ポイントは、講習費にのみ充当できます

10000P以上残っているとき、中3夏期講習で1/2(1000P単位)の使用を可とします

最終ポイントは、中3冬期講習で清算します

3. 入試分析 & 教材紹介

事務長 神吉里恵

[11:15～11:25]

① 兵庫県公立入試分析

2024

兵庫県入試 過去5年平均点

文系が点をとりにやすく、理系はとりにくい??

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2024	56.1	56.2	49.8	59.5	48.4	270.0
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
2021	52.1	52.6	53.2	60.1	51.7	269.5
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
平均	54.7	54.0	52.6	57.4	49.1	267.8

兵庫県入試 過去5年平均点

文系が点をとりにやすく、理系はとりにくい??

	英語	数学	国語	社会	理科	5教科
2024	56.1	56.2	49.8	59.5	48.4	270.0
2023	55.3	57.3	55.4	57.7	48.9	274.5
2022	55.6	51.8	56.3	56.3	41.4	261.5
2021	52.1	52.6	53.2	60.1	51.7	269.5
2020	54.2	52.3	48.5	53.4	55.1	263.5
平均	54.7	54.0	52.6	57.4	49.1	267.8

(令和6年度)

0~19点

20~39点

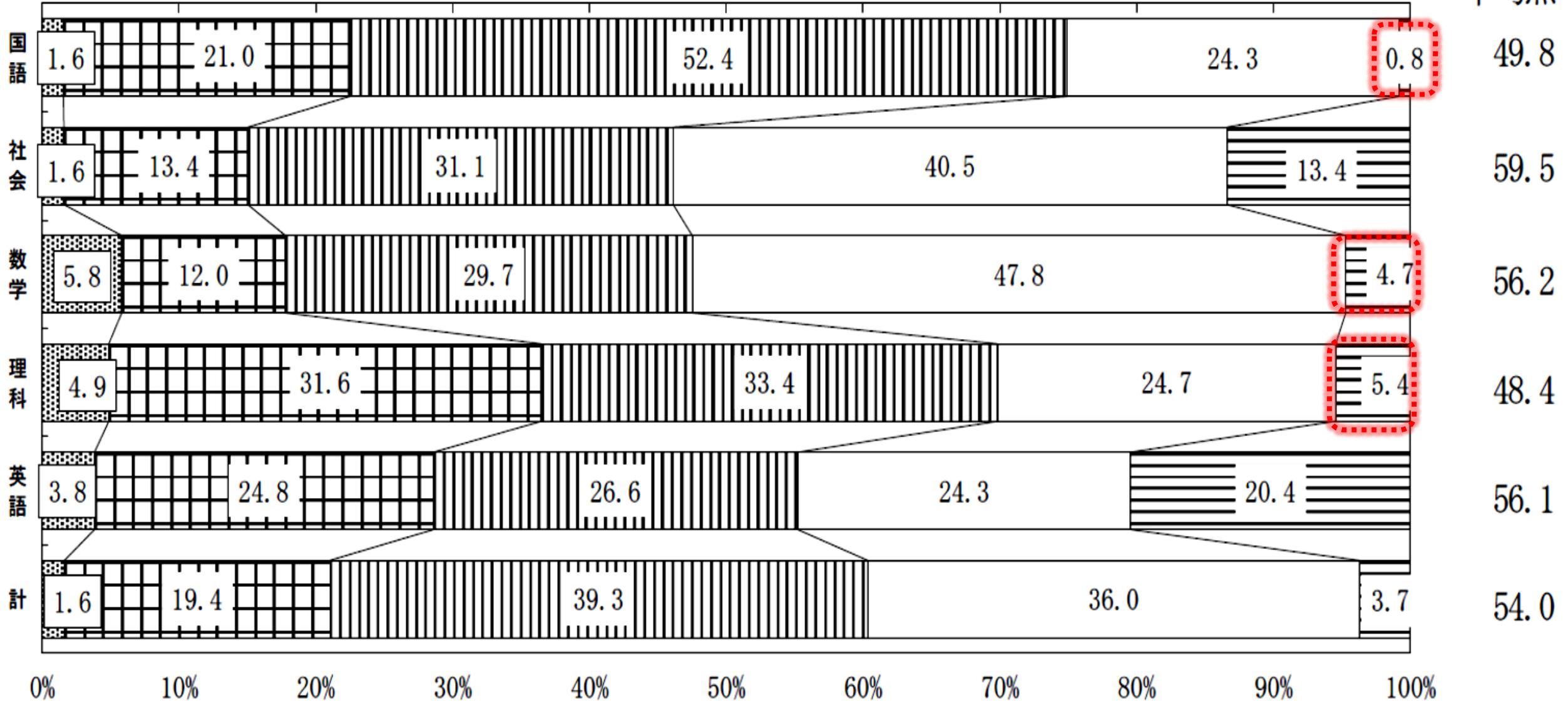
40~59点

60~79点

80~100点

考察 理・数・国は、80点以上が10%未満

平均点



数学

マッピング

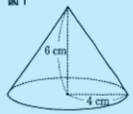
正答率より、問題レベルを区分します

正答率 (%)		色
66.7 ~ 100	3名に2人以上が解けた	
33.4 ~ 66.6	3名に1人以上が解けた	
0 ~ 33.3	3名に1人も解けなかった	
回避問題	時間がかかり過ぎる	

1 次の問いに答えなさい。

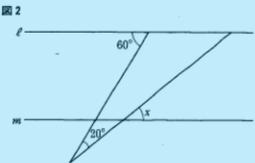
- 99.4 1) $6 + (-2)$ を計算しなさい。
- 94.9 2) $3(2x+y) - (x-4y)$ を計算しなさい。
- 95.3 3) $3\sqrt{5} + \sqrt{20}$ を計算しなさい。
- 85.7 4) 2次方程式 $x^2 + 5x + 3 = 0$ を解きなさい。
- 83.6 5) y は x に反比例し、 $x = -6$ のとき $y = 3$ である。 $x = 2$ のときの y の値を求めなさい。
- 63.8 6) 絶対値が2以下である整数すべての和を求めなさい。

7) 図1のように、底面の半径が4cm、高さが6cmの円錐がある。この円錐の体積は何cm³か、求めなさい。ただし、円周率は π とする。



75.9

8) 図2で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさは何度か、求めなさい。



92.8

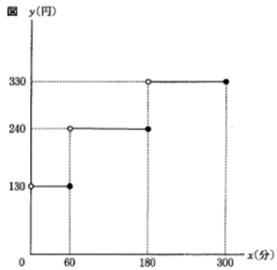
2 2つの駐輪場A、Bがあり、表1は自転車1台を駐輪場Aに駐輪する場合の料金の設定の一部を、表2は自転車1台を駐輪場Bに駐輪する場合の料金の設定を表したものである。図は自転車1台を駐輪場Aに駐輪する場合について、駐輪時間 x 分と料金 y 円の関係をグラフに表したものである。ただし、駐輪時間は連続する時間とする。

表1 駐輪場A

駐輪時間	料金
60分まで	130円
180分まで	240円
300分まで	330円

表2 駐輪場B

基本料金を100円とする。
駐輪時間が20分を超えるごとに、20円ずつ基本料金を加算する。
例：駐輪時間を x 分とすると、料金は、
 $0 < x \leq 20$ のとき 100円
 $20 < x \leq 40$ のとき 120円
 $40 < x \leq 60$ のとき 140円



- 83.5 ① 自転車1台を駐輪場Aに100分駐輪するときの料金は何円か、求めなさい。
- 68.0 ② 自転車1台を駐輪場Bに駐輪する場合について、駐輪時間 x 分と料金 y 円をグラフに表すと、そのグラフ上に2点P(20, 100)、Q(40, 120)がある。直線PQの式を求めなさい。
- 56.0 ③ 自転車1台を180分までの時間で駐輪する。このとき、駐輪場Aに駐輪する場合の料金と、駐輪場Bに駐輪する場合の料金が等しくなるのは駐輪時間が何分か、適切なものを次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 120分を超えて140分まで イ 140分を超えて160分まで
ウ 160分を超えて180分まで エ 料金が増える時間はない
- 20.9 ④ 自転車1台を180分を超えて300分までの時間で駐輪する。このとき、駐輪場Aに駐輪する場合の料金よりも、駐輪場Bに駐輪する場合の料金のほうが安くなる駐輪時間は最大で何分か、求めなさい。

3 次の問いに答えなさい。

1) 数学の授業で、先生がAさんたち生徒に次の「問題」を出した。

【問題】
2つの奇数の積は、偶数になるか、奇数になるか考えなさい。
また、2つの偶数の積、偶数と奇数の積についても考えなさい。

Aさんは、「問題」について、次のように考えた。
□ i □ にははまる1以外自然数、
□ ii □ にははまる式をそれぞれ求めなさい。また、□ iii □、□ iv □、□ v □ にははまる語句の組み合わせを適切なものを、あとのア～クから1つ選んで、その符号を書きなさい。

まず、2つの奇数の積について考える。
 m, n を整数とすると、2つの奇数は $2m+1, 2n+1$ と表される。
この2つの奇数の積は、 $(2m+1)(2n+1)$ と表すことができ、変形すると、
 $(2m+1)(2n+1) = 4mn + 2m + 2n + 1$
 $= \square i \square (\square ii \square) + 1$

□ ii □ は整数だから、□ i □ (□ ii □) は □ iii □ である。
したがって、2つの奇数の積は □ iv □ である。
同じように考えると、2つの偶数の積、偶数と奇数の積はどちらも □ v □ である。

ア iii 偶数 iv 偶数 v 偶数 イ iii 偶数 iv 偶数 v 奇数
ウ iii 偶数 iv 奇数 v 偶数 エ iii 偶数 iv 奇数 v 奇数
オ iii 奇数 iv 偶数 v 偶数 カ iii 奇数 iv 偶数 v 奇数
キ iii 奇数 iv 奇数 v 偶数 ク iii 奇数 iv 奇数 v 奇数

85.6

74.5

40.6

72.5

42.2

3.2

- ②) 大小2つのさいころを同時に1回投げ、大きいさいころの出た目の数を a 、小さいさいころの出た目の数を b とする。次の確率を求めなさい。
ただし、さいころの1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいとする。
- ① ab の値が奇数となる確率を求めなさい。
 - ② $a+b$ の値が偶数となる確率を求めなさい。
 - ③ $a^2 - 5ab + 6b^2$ の値が3以上の奇数となる確率を求めなさい。

4 図のように、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に2点A、Bがあり、点Aの座標は $(-2, 1)$ 、点Bのx座標は4である。また、y軸上にy座標が1より大きい点Cをとる。

次の問いに答えなさい。

85.1 ① a の値を求めなさい。

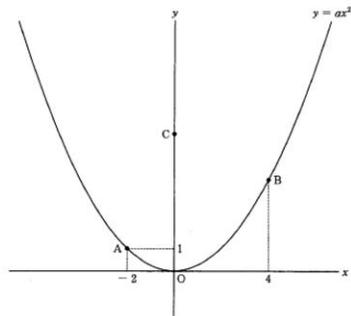
66.2 ② 次の「ア」、□ i □、□ ii □ にははまる数をそれぞれ求めなさい。
関数 $y = ax^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域は、□ i □ $\leq y \leq$ □ ii □ である。

71.2 ③) 直線 AB の式を求めなさい。

42.2 ④) 線分 AB、AC をとる辺の交点とする平行四辺形 ABCD をつくと、点 D は関数 $y = ax^2$ のグラフ上の点となる。
① 点 D の座標を求めなさい。

42.2

1.9



5 図1のように、 $\angle ACB = 90^\circ$ 、 $AB = 4$ cm、 $AC = 3$ cm の直角三角形 ABC があり、辺 AB 上に $BD = 1$ cm となる点 D をとる。2点 A、D を通り、辺 BC に点 E で接する円 O がある。

次の問いに答えなさい。

79.9 ①) 線分 BE の長さを次のように求めた。□ i □、□ ii □、□ iii □ にははまる数を書きなさい。また、ア～キ からそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。また、□ iv □ にははまる数を求めなさい。

図2のように、直線 EO と円 O との交点のうち、点 E と異なる点を F とし、まず、 $\triangle ABE \sim \triangle EBD$ であることを証明する。
 $\triangle ABE \sim \triangle EBD$ において、共通な角だから、
 $\angle ABE = \angle EBD$ ……①
弧 DE に対する円周角は等しいから、
 $\angle DAE = \angle i$ ……②
 $\triangle DEF$ は、辺 EF を斜辺とする直角三角形であるから、
 $\angle i + \angle DEF = 90^\circ$ ……③
また、 $OE \perp BC$ であるから、
 $\angle DEF + \angle ii = 90^\circ$ ……④
③、④より、
 $\angle i = \angle ii$ ……⑤
②、⑤より、
 $\angle BAE = \angle ii$ ……⑥
①、⑥より、2組の角がそれぞれ等しいから、
 $\triangle ABE \sim \triangle EBD$
したがって、 $AB : EB = \square iii \square$
このことから、 $BE = \square iv \square$ cm

73.0

72.9

53.9

27.3

0.2

6

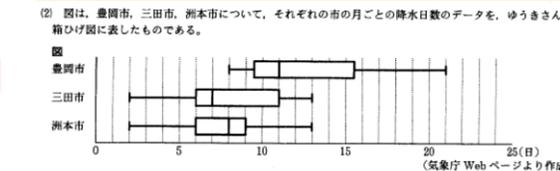
0.2

50.2

①) 表1は西宮市の月ごとの降水日数のデータである。このデータの中央値(メジアン)は何日か、求めなさい。

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水日数(日)	2	2	9	8	10	7	14	10	11	4	7	5

(気象庁 Web ページより作成)



- ①) りょうきさんは、図から次のように考えた。りょうきさんの考えの下線部 a、b は、それぞれ図から読みとれることとして正しいといえるか、最も適切なものを、あとのア～ウからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。
- 71.6 りょうきさんの考え
a 三田市の範囲と洲本市の範囲は等しいが、b 平均値は三田市より洲本市のほうが大きい。
- ア 正しい イ 正しくない ウ 図からはわからない

②) まことさんは、調べた市町について、それぞれの市町の月ごとの降水日数のデータを度数分布表にまとめることにした。表2はその一部、豊岡市についての度数分布表である。表2の □ i □ にははまる数を、図から読みとり求めなさい。ただし、小数第2位までの小数で表すこと。

階級(日)	豊岡市	
以上	度数(月)	累積相対度数
0 ~ 未	0	0.00
4 ~ 8		
8 ~ 12		
12 ~ 16		□ i □
16 ~ 20		
20 ~ 24		
計	12	

12.0

③) 3人は降水確率について興味をもち、さらに調べると「ブライアスコア」という値について知った。

「ブライアスコア」
降水確率の精度を評価する値の1つであり、表3のような表を用いて、あとの①)~④)の手順で求める。

表3

	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日
予報(降水確率)	0.2	0.6	0	0.1	1
降水の有無	0	1	0	1	1

- ①) それぞれの日の「予報(降水確率)」の欄には、降水確率を記入する。
 - ②) それぞれの日の「降水の有無」の欄には、実際にその日に雨が降った場合は1、雨が降らなかった場合は0を記入する。
 - ③) それぞれの日について、①)、②)で記入した数の差の2乗の値を求める。
 - ④) ③)で求めた値のn日間の平均値がn日間のブライアスコアとなる。
- 例1: 表3の1月1日と1月2日の2日間のブライアスコアは、
 $\{(0.2-0)^2 + (0.6-1)^2\} + 2 = 0.1$
例2: 表3の5日間のブライアスコアは、
 $\{(0.2-0)^2 + (0.6-1)^2 + (0-0)^2 + (0.1-1)^2 + (1-1)^2\} + 5 = 0.202$
- ある年の2月1日から9日の降水について調べると、表4のようなデータであり、2月7日から9日の「降水の有無」はわからなかった。また、2月1日から3日までの3日間のブライアスコアと、2月4日から6日までの3日間のブライアスコアは等しかった。ただし、 $0 \leq x < 0.5$ 、 $0 \leq y \leq 1$ とする。

表4

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
予報(降水確率)	x	y	0.5	x	y	0.5	x	y	0.5
降水の有無	0	0	0	1	1	1			

①) x の式で表しなさい。

6.6

2.1

・2月7日から9日の3日のうち、2日は雨が降り、1日は雨が降らなかった。
・2月7日から9日までの3日間のブライアスコアは、2月1日から6日までの6日間のブライアスコアより、 $\frac{2}{15}$ だけ小さかった。

このとき、x の値を求めなさい。また、2月7日から9日の3日のうち、雨が降った日の組み合わせとして適切なものを、次のア～ウから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 2月7日と8日 イ 2月7日と9日 ウ 2月8日と9日

平均 56.2点

考察

後半になると、問題解決のための思考力が問われる

- 毎年10～20点分は、難易度の高い問題になっている
- 大問最後は回避問題で、後半に向けて難しくなる構成であった
- 大問2番から初見問題のため、パニックに陥らないことが重要
- 小問最初は基本問題で、7割以上の受験生が正解している
- 60～80点が半数以上を占めるので、解ける問題は確実に得点する

理科

考察

ここ3年間平均50点未満が続いています

- 文章量が増え、**実験**や**観察資料**が増加している
- **回避問題**は大問の最後であり、とばす判断は容易であった
- 2022年では、**回避問題**が大問の途中にあった
- 解き始める前に、分野・単元を確認して解く順序を検討する
- 分野毎の配点は均等、1分野の得点率は下がる傾向あり

社会

考察

平均点が最も高く、取りこぼしに注意！

- 過去5年平均約60点は、最も得点しやすい教科と言える
- 正答率10%未満の難題は、データとしては存在しない
- 正答率33%以下（マッピング赤）は、配点で7点のみ
- 図・グラフの資料理解を問う形式で、学力差を評価している
- 単元を超えた事象のつながりを、整理しておく必要がある

英語

85.0

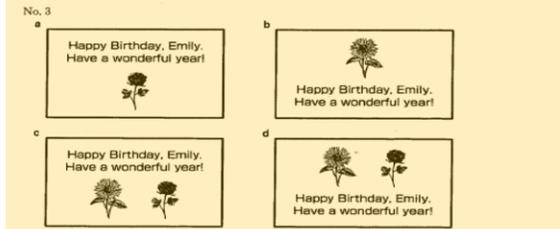
1 放送を聞いて、聞き取りテスト1、2、3の問題に答えなさい。答えは、全て解答用紙の指定された解答欄の符号を○で囲みなさい。

聞き取りテスト1 会話を聞いて、その会話に続く応答として適切なものを選びなさい。会話のあとに放送される選択肢a～dから応答として適切なものを、それぞれ1つ選びなさい。(会話と選択肢は1回だけ読みます。)

- No.1 (場面) バス体で会話している
No.2 (場面) 自分たちのコンパートについて会話している
No.3 (場面) 電話で会話している

聞き取りテスト2 会話を聞いて、その内容についての質問に答えなさい。それぞれ会話のあとに質問が続きます。その質問に対する答えとして適切なものを、次のa～dからそれぞれ1つ選びなさい。(会話と質問は2回読みます。)

- No.1 a On Tuesday. b On Wednesday. c On Saturday. d On Sunday.
No.2 a They are cooking dinner. b They are eating breakfast. c They are growing vegetables. d They are talking to their mother.
No.3 a Happy Birthday, Emily. Have a wonderful year! b Happy Birthday, Emily. Have a wonderful year! c Happy Birthday, Emily. Have a wonderful year! d Happy Birthday, Emily. Have a wonderful year!



聞き取りテスト3 英語による説明を聞いて、その内容についての2つの質問 Question 1, Question 2 に答えなさい。英文と選択肢が放送されます。英文のあとに放送される選択肢a～dから質問に対する答えとして適切なものを、それぞれ1つ選びなさい。(英文と選択肢は2回読みます。)

(場面) ホテルのフロントで従業員が宿泊客であるあなたにホテルの説明をしている
Question 1 What floor do you need to go to eat special pancakes?
Question 2 What do you need to do for your safety before you enter your room?

II 高校1年生のひなこさんとアメリカからの留学生のレオさんが、海外派遣留学生募集のポスターを見ながら、会話をしています。次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Leo: Hi, Hinako. What are you doing?
Hinako: I'm looking at this poster, Leo. According to the poster, we have a chance to study abroad next year. We can choose a country and plan some activities that we want to try there.
Leo: Oh, that's nice! Are you interested in this program?
Hinako: Yes. I visited a local hospital and had a career experience there this summer. I met a staff member from the Philippines. He told me that the medical care* was not enough in some Asian countries. After I heard his story, I wanted to become a nurse in the future and help patients in those countries. I think this program will help @my future dream come true.
Leo: I see. Do you have any plans for your activities?
Hinako: I want to visit hospitals in those countries as a volunteer to see the real situation. Also, I'll make my English skills better by talking with local people and volunteers from other countries.
Leo: That means @you can do two things on the program.
Hinako: That's right. By the way, I want to ask you a question about your experience as an exchange student: Are there any interesting things that you've learned since you came to Japan?
Leo: Yes, let me tell you a story. I was confused when my teacher told me to clean our classroom with my classmates. In America, students don't usually clean their classrooms by themselves. After a few months, I thought that students learned an important thing from this activity. While we cleaned our classroom, we shared the same goal and supported each other. Thanks to this experience, I found that cleaning together at school helped the students learn the importance of cooperation. I didn't realize @that until I cleaned our classroom in Japan.
Hinako: You've actually done things in real life. That's very important.
Leo: Exactly. In English, we say "@". I hope you can learn many things on the program next year.
Hinako: Thank you, Leo.

(注) medical care 医療 exchange student 交換留学生

75.0

1 下線部①の内容として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア to teach Japanese to many children in the Philippines
イ to work at a hospital which offers the latest medical technology
ウ to support patients in some Asian countries as a nurse
エ to make a program which gives students a chance to study abroad

60.5

2 下線部②の内容に合うように、次の[A]、[B]に入る適切なものを、あとのア～エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。
Hinako can see the [A] of the hospitals in some Asian countries. At the same time, she can [B] her English skills through communicating in English.

- [A] ア future イ reality ウ audience エ origin
[B] ア teach イ accept ウ lose エ improve

70.9

3 下線部③の内容に合うように、次の[]に入る適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
Cleaning classrooms with classmates helped students [].
ア realize the importance of helping each other
イ understand the effects of having career experiences
ウ explain the difficulties of learning different languages
エ accept their teacher's advice about future dreams

62.3

4 文中の④に入る適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア Time is money
イ Mistakes make people
ウ Tomorrow is another day
エ Experience is the best teacher

52.8

5 ひなこさんは、以下のような海外派遣に向けた応募書類を作成しました。本文の内容に合うように、次の[あ]、[い]、[]、[]、あとのそれぞれの[]内の語から4語を選んで並べかえ、英文を完成させなさい。

- 1 Place: Hospitals in Asian Countries
2 Date: July 26, 2024 - August 8, 2024
3 My Reason for Studying Abroad: I want to become a [あ] overseas in the future. So, it is [い] study abroad on this program to make my dream come true.
4 My Activity Plan: 1) To visit hospitals to work as a volunteer 2) To talk with many people in English

- [あ] work can who teacher nurse
[い] for to me helpful impossible

II 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

A man who worked at a bakery sent fresh bread to people who suffered from the Great Hanshin-Awaji Earthquake*... The special canned bread was created from his many efforts, but it was difficult to sell it at the beginning. At that time, many people didn't know about canned bread. "What should I do to @?" he thought. So, he gave 500 cans of bread to the local government. A TV program introduced his special bread and many schools, companies, and local organizations ordered it. One day, a city hall that bought many cans of bread before called him. The staff in the city hall said, "We'll buy new bread of yours, so could you throw away the old ones?" He was sad to hear these words. The expiration date of the canned bread was three years. If customers didn't eat it before the date, they needed to throw it away. He thought, "What should I do to @?" He faced another problem, but he never gave up. At that time, there was a big earthquake overseas, and he was asked to send the canned bread which he couldn't sell. Then, he got an idea. He thought, "In the world, there are many people who suffer from disasters and food shortages." If I collect canned bread from customers before the expiration date and send it to people in need, the bread will help them.*

He started @a new service. In this service, people who buy the canned bread receive an email from the bakery before the bread's expiration date. They can ask the bakery to collect the old bread or they can keep it for an emergency. If they ask the bakery to collect the old bread, they can buy new bread with a discount. After the bakery checks the collected bread's safety, it is sent to people who suffer from disasters or food shortages. With this service, more than 300,000 cans of bread were sent around the world. At the beginning of his challenge, his goal was to keep bread soft and delicious for a long time. After he achieved his goal, he still faced other problems. However, he kept trying different ways to solve these problems. As a result, he could make a system which helped many people. "I always kept @my mission in my mind. That was the most important thing for the success of my mission.", he said.

(注) the Great Hanshin-Awaji Earthquake 阪神淡路大震災 hardtack 乾パン expiration date 賞味期限 canned bread パンの缶詰 food shortages 食糧不足

62.0

1 文中の①～③に入る適切なものを、次のア～エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア buy the special bread from the customers
イ keep bread soft and delicious for a long time
ウ tell many people about the special bread
エ reduce the waste of old bread

60.7

2 下線部②の内容について、以下のようにまとめました。次の[A]、[B]に入る適切なものを、あとのア～エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

Customers receive an email before the canned bread's expiration date.
↓
The bakery [A] if customers want the bakery to send it to people in need.
↓
The bakery checks the safety of the collected bread.
↓
The bakery [B] people who need food around the world.
[A] ア wastes the old bread イ collects the old bread
ウ keeps the old bread エ buys the old bread
[B] ア sends the collected bread to イ eats the collected bread with
ウ buys the collected bread from エ orders the collected bread for

69.7

3 下線部③の内容として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア to make a new type of bread with big companies
イ to teach many people how to bake delicious bread
ウ to become an owner of a famous bakery
エ to help people who need support with my bread

IV 授業で地域の活性化に向けてグループで話し合ったことを、地元企業に勤める外国人を招いて英語で発表することになりました。次の英文は、さとしさんとすずさんがそれぞれ発表した内容です。次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Satoshi Today we'll talk about ways to make our town active. In our town, we had many visitors in the past. However, the number of visitors is now decreasing. We think that is a serious problem. The shopping area was once so crowded, but now [①]. According to our research, visitors were interested in original things like traditional cloth in our town. Some people came to our shopping area to get such things though it was far from their houses. We think we'll get more visitors if they can get information about the unique things in our town more easily. So, we suggest @two things. One idea is to create a website about the shopping area. This will introduce a variety of original things sold there. Also, we should make the website in English for foreigners living in our town and people from foreign countries. The other idea is that we should plan activities which visitors can enjoy in the shopping area. For example, visitors can enjoy making original bags from our traditional cloths. They'll be interested in the unique things in our local area. We hope more visitors will come to our town and make good memories through such experiences.

Suzu In our presentation, we'll suggest how to [②]. In our local area, the number of farmers is decreasing because farming is hard work. We also hear that fewer people are interested in agriculture. We discussed these problems and thought of @two ideas. One idea is to plan an event which gives people farming experiences. In our town, some companies develop machines with the latest technology for agriculture. We can borrow these machines for the event. If people try these machines, they'll realize that the machines can reduce the hard work of farming. Thanks to such machines, farmers can grow their vegetables without chemicals. At the event, we'll cook these vegetables and serve them to the visitors. The other idea is that we make posters with information about our local vegetables and the farmers who grow them. Visitors to our local area don't know much about our local vegetables. We'll also put some recipes on the poster. These recipes will give some ideas of dishes that use our local vegetables to please visiting our local area. They'll notice that eating more local vegetables will support local farmers. Because of these ideas, the visitors will be more interested in our local agriculture. We expect that more people will support our local farming.

45.6

1 文中の①に入る適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア it is very noisy
イ it is very quiet
ウ it becomes familiar
エ it becomes popular

40.4

2 下線部②に共通する目的として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア to introduce attractive things to the store
イ to hold active races among the local stores
ウ to remove useful information from the website
エ to attract more visitors to the local area

55.1

3 文中の③に入る適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア improve technology for growing vegetables
イ remind people of hard work in agriculture
ウ get people's interest in local farming
エ spread information about the safety of chemicals

42.9

4 下線部④によって期待される効果として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア People notice that the local farmers cannot grow vegetables without chemicals.
イ People realize that the latest technology in agriculture makes farming easier.
ウ People find that they can do something to help agriculture in the local area.
エ People learn the ways of cooking our local vegetables by the poster.

60.3

5 以下は、発表を聞いた外国人から集めたコメントシートです。さとしさんとすずさんのそれぞれに対するコメントとして適切なものを、次のア～エからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

Comment Sheet tables with Good points and Any other comments for Satoshi and Suzu.

35.7

6 本文の内容に合うように、次の[]に入る適切なものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
Both Satoshi and Suzu think that [].
ア the information on the website is necessary to improve the local area
イ the solution to the problem and the interests of visitors are related
ウ it is difficult for people to know the fact of farmers' hard work in local area
エ the products made by local people are famous among visitors

V 次の各問いに答えなさい。

1 次の英文は、高校生ひなこさんが、冬休みに経験したことを英語でレポートに書いた内容です。①～⑤に入る英語を、あとの語群からそれぞれ選び、必要に応じて適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、英文を完成させなさい。ただし、2語以内で答えること。
One day in winter vacation, while I was taking a walk along the beach, there was a lot of garbage [①] away on the beach. I told my friends about it, and then we [②] to clean the beach together. After that, we often went to the beach to pick up garbage. We spoke to many people at the beach and asked them to help us. They were pleased [③] us. I was glad that the number of people cleaning the beach increased. I want to continue this activity to keep our beach clean.
decide decrease join refuse throw

27.2

2 高校生のえみさんが留学生のニックさんに、マラソンイベントについて下のポスターを見ながら会話をしています。次の会話について、英文やポスターの内容に合うように、(①)～(⑤)にそれぞれ適切な英語1語を入れて、会話を完成させなさい。
Emi: Hi, Nick. Are you interested in a marathon event?
Nick: Yes, I'm thinking about doing some exercise to keep my physical condition good.
Emi: Nice. Look at this poster. It says this is an event for people who want to run a marathon for their (①). The event welcomes people who will join it for the (②) time.
Nick: Really? When will it be held?
Emi: It'll be held on October 14. It's Sports Day and it's also a national (③) in Japan.
Nick: Oh, we don't have any classes on that day. Let's run together.
Emi: Sure. Then, please send your name, (④), and phone number by email.
Nick: OK, I will. By the way, what do the words in the circle mean?
Emi: It means that this is a (⑤) event. You don't have to pay any money. Let's enjoy running together!

32.6

Poster for '2nd Autumn Health Marathon' with details on date, location, and participation.

平均 56.1点

考 察

毎年、平均点55点前後で安定

- 大問最後「**文法**」事項は、正答率33%以下であった
- 長文が多いので、読解時間の配分が鍵を握る
- 本文は社会性のある題材で、**討論**や**発表**の形式をとっている
- **文法能力だけでなく、状況に合わせた思考・表現が問われている**
- **グローバル社会に対応できるコミュニケーション力が求められている**

国語

I	重要事項
II	重要事項
III	重要事項

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文

【問題】
 1. 文法
 2. 語彙
 3. 読解
 4. 作文



【説明】

平均
49.8点

考 察

昨年度は、平均点が50点未満でした

- 全体的な構成は、昨年度と同じ形式であった
- 登場人物の把握や、**心情理解**の問題も出題されている
- **丁寧に本文を確認し、的確に選択肢を取捨していく**
- **文法・漢字・熟語の基礎知識**は、毎年の必出問題です
- 国語の入試解説スライドショーは、塾長が制作を進めます

② 教材紹介

英語授業ノート

『基本文型』

授業ノート①

オーナー監修のもと、大改訂されています

- 入試・学校テスト・生徒の使用教材を把握して作成します
- 基礎理解を目的とするため、**全塾生が分かるように改訂**します
- 受験を前提にして、**教材の使い方や計画学習**が習得できます
- **スタッフが説明しやすい**ように、スライドショー化します
- Topレベルの**自立型個別学習**のため、SS解説まで準備します

授業ノート②

大改訂のポイントは、シンプル化です

- 原本教材より、**文字数を3割以上削減**を試みる
- 文法のテーマを明確にして、**単語は簡単なもの**にする
- 類題は、例題とまとめを見ればできるようにする
- **時短教材**として、長期休みの講習時に参考書使用できる
- **スタンダード教材**として、繰り返し見直せる仕様にする

授業ノート

C-2

要点理解

演習

授業ノートのPoint を、色分け線引きします

◎理解できたら、例題を解きましょう！

授業ノート

C-2

要点理解

演習

9分

理解できない部分は、S2で質問します

◎時間が余れば、類題を演習します

C-2 【第1文型 ②/S+V】

S に下線を引き、和訳しなさい

- (1) There is a pen on the table.
- (2) There aren't any students in the park.
- (3) Is there a table in your room?

Point.

文法

○ 第1文型の“倒置文”

Point.

文法

○ 第1文型の“倒置文” → SがVの後に来る！

Point.

文法

- 第1文型の“倒置文” → SがVの後に来る！
- There is + S + 場所

Point.

文法

- 第1文型の“**倒置文**” → **S**が**V**の後に来る！
- **There is** + **S** + 場所 「**S**が…**にある(いる)**」

Point.

文法

- 第1文型の“**倒置文**” → **S**が**V**の後に来る！
- **There is** + **S** + 場所 「**S**が…**にある(いる)**」
- **there** →

Point.

文法

- 第1文型の“**倒置文**” → **S**が**V**の後に来る！
- **There is** + **S** + 場所 「**S**が…**にある(いる)**」
- **there** → 場所を表す副詞

「机の上に、本が あります」

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

主語「book」には
不特定の名詞を指す冠詞「A」がついており
聞き手にとっては、新しい情報です

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

このような新しい情報から始まる文は
聞き手に唐突な印象を与える

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

.....
(場所)

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

.....
(場所)

on the desk



「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

.....
(場所)

on the desk



there

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

.....
(場所)

There

on the desk



there

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.

.....
(場所)

There

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.
.....
(場所)

There is
V

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.
.....
(場所)

There is a book
V S

「机の上に、本が あります」

A book is on the desk.
.....
(場所)

There is a book on the desk.
V S

「机の上に、本が あります」

There **is** **a** **book** on the desk.
V S (場所)

「机の上に、本が あります」

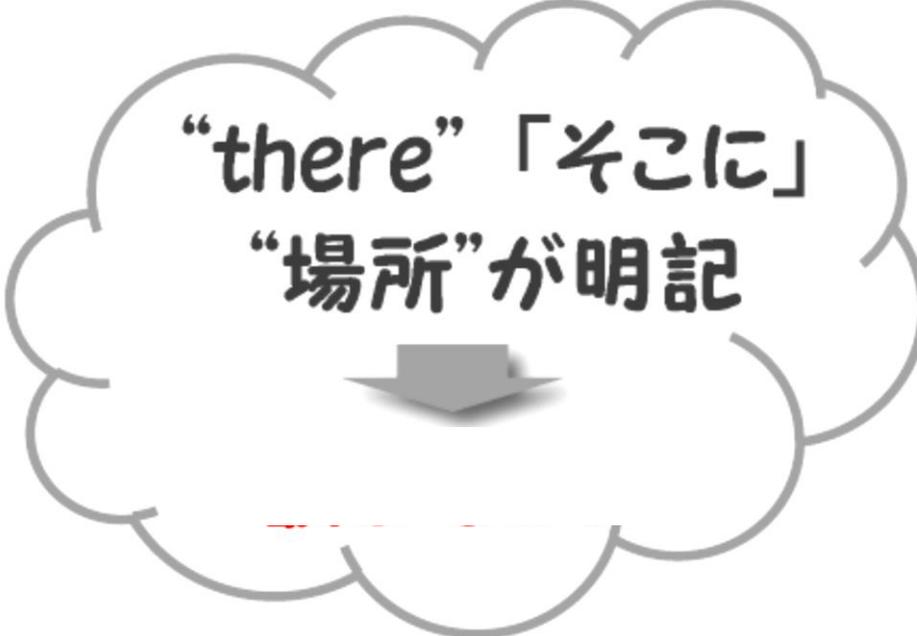
There **is** **a** **book** on the desk.
V S (場所)

“there” 「そこに」

「机の上に、本が あります」

There **is** **a** **book** on the desk.
V S (場所)

“there” 「そこに」
“場所”が明記



「机の上に、本が あります」

There **is** **a** **book** on the desk.
V S (場所)

“there” 「そこに」
“場所”が明記

訳さない!

「机の上に、本が あります」

There **is** **a** **book** on the desk.
V S (場所)

「机の上に、本が あります」

There **is** **a** **book** on the desk.
V S (場所)

文頭の “There”

新情報を伝える前のクッションの役割を果たす

「机の上に、本が あります」

There **is** **a** **book** on the desk.
V S (場所)

There is 構文

これから**新情報**が**出てくるサイン**になる

V

S

There is a book on the desk.

V

S

〔肯定文〕 There is a book on the desk.

〔肯定文〕 There  is  a book on the desk.

〔否定文〕

〔肯定文〕 There  **is**  **a book** on the desk.

〔否定文〕 There **a book** on the desk.

〔肯定文〕 There  is  a book on the desk.

〔否定文〕 There isn't a book on the desk.

〔肯定文〕 There  is  a book on the desk.

〔否定文〕 There isn't a book on the desk.

〔疑問文〕

〔肯定文〕 There ^V is ^S a book on the desk.

〔否定文〕 There isn't a book on the desk.

〔疑問文〕 a book on the desk ?

〔肯定文〕 There  is  a book on the desk.

〔否定文〕 There isn't a book on the desk.

〔疑問文〕 Is there a book on the desk ?

V

S

〔肯定文〕 There **is** **a book** on the desk.

〔否定文〕 There **isn't** **a book** on the desk.

〔疑問文〕 **Is** there **a book** on the desk ?

〔答え方〕

V

S

〔肯定文〕 There **is** **a book** on the desk.

〔否定文〕 There **isn't** **a book** on the desk.

〔疑問文〕 **Is** there **a book** on the desk ?

〔答え方〕 Yes, is. /

〔肯定文〕 There  is  a book on the desk.

〔否定文〕 There isn't a book on the desk.

〔疑問文〕 Is there a book on the desk ?

〔答え方〕 Yes, there is. /

V

S

〔肯定文〕 There **is** **a book** on the desk.

〔否定文〕 There **isn't** **a book** on the desk.

〔疑問文〕 **Is** there **a book** on the desk ?

〔答え方〕 Yes, there is. / No, isn't.

〔肯定文〕 There  is  a book on the desk.

〔否定文〕 There isn't a book on the desk.

〔疑問文〕 Is there a book on the desk ?

〔答え方〕 Yes, there is. / No, there isn't.

3 《There is(are)～.》の文 「…に～がある(いる)」を表す言い方

⑥ **There is** a pen on the desk. 机の上にペンがあります。

079

⑦ **There are not** any students in the park. 公園には(1人も)生徒がいません。

080

⑧ **Is there** a table in your room? — Yes, **there is**. あなたの部屋にテーブルはありますか。 — はい, あります。

081

● 「…に～がある(いる)」の文

後ろの名詞が単数: is 過去ならばwas
後ろの名詞が複数: are 過去ならばwere

ふつうの文

There is a pen on the desk .

《 There + is(are) + 名詞 + 場所を表す語句. 》

否定文

There is not a pen on the desk .

be動詞の後ろにnot

疑問文

Is there a pen on the desk ?

疑問文はbe動詞をthereの前に出す。

答え方

Yes , there is .

No , there isn't .

thereを使って答える。

プラス1 There is ~.の文が 使えない場合

- 特定のものや人について「~がある[いる]」と言うとき、《There is[are] ~.》の文は使わず、次のように表す。

× There is ~~Pochi~~ by the tree.

⇒Pochiは「特定のものの」

○ **Pochi** is by the tree.

ポチは木のそばにいます。

○ There is **a dog** by the tree.

木のそばに犬がいます。⇒a dogは「不特定のものの」

C-2 【第1文型 ②/S+V】

S に下線を引き、和訳しなさい

- (1) There is a pen on the table.
- (2) There aren't any students in the park.
- (3) Is there a table in your room?

(1) There is a pen on the table.

(1) There is a pen on the table.

S

(1) There is a pen on the table.

V

S

(1) There is a pen on the table.

V

S

(場所)

(1) There is



(1) There is



あります

(1) There is a pen

V

S

あります

(1) There is a pen

V

S

ペンがあります

(1) There is a pen on the table.

V

S

(場所)

ペンがあります

(1) There is a pen on the table.

V

S

(場所)

テーブルの上に ペンが あります

(2) There aren't any students in the park.

(2) There aren't any students in the park.

S

(2) There aren't any students in the park.

V

S

(2) There aren't any students in the park.

V

S

(場所)

(2) There aren't any students in the park.

V

S

(場所)

※ not any + 複数名詞

(2) There aren't any students in the park.

V

S

(場所)

※ not any + 複数名詞 → 「一つも … ない」

(2) There aren't any students in the park.

V

S

(場所)

(2) There aren't



(2) There aren't



いません

※ not any + 複数名詞 → 「一つも … ない」

(2) There aren't any students

V

S

いません

※ not any + 複数名詞 → 「一つも … ない」

(2) There aren't any students

V

S

(一人も)生徒がいません

※ not any + 複数名詞 → 「一つも … ない」

(2) There aren't any students in the park.

V

S

(場所)

(一人も)生徒がいません

※ not any + 複数名詞 → 「一つも … ない」

(2) There aren't any students in the park.

V

S

(場所)

その公園に (一人も) 生徒が いません

(3) Is there a table in your room?

(3) Is there a table in your room?

S

(3) Is there a table in your room?

V

S

(3) Is there a table in your room?

V

S

(場所)

(3) Is there



?

(3) Is there



?

ありますか

(3) Is there a table ?

V

S

ありますか

(3) Is there a table ?

V

S

テーブルが ありますか

(3) Is there a table in your room?

V

S

(場所)

テーブルが ありますか

(3) Is there a table in your room?

V

S

(場所)

あなたの部屋に テーブルが ありますか

S に下線を引き、和訳しなさい

- (1) There is a pen on the table.
- (2) There aren't any students in the park.
- (3) Is there a table in your room?

(1) テーブルの上に ペンが あります

(2) その公園に (一人も) 生徒が いません

(3) あなたの部屋に テーブルが ありますか